



国近整企画第 171 号

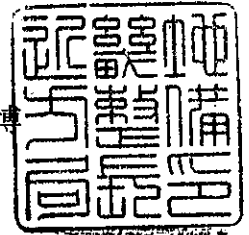
平成28年 2月24日

三重県知事

鈴木 英敬 殿

国土交通省 近畿地方整備局長

山田 邦博



直轄事業の事業計画（三重県関連分）〔予定〕について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このほど平成28年度政府予算案における当局所管直轄事業の平成28年度事業計画〔予定〕をとりまとめましたので、貴県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：(全 般) 企画部 企画課 企画第一係  
(河 川) 河川部 河川計画課 計画第一係  
(道 路) 道路部 道路計画第一課 計画第一係

平成28年度 三重県における事業計画(H28.2)(水管理・国土保全局関係)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H27年度当初(百万円)		H27年度事業内容	H28年度事業内容	H28年度事業 進捗見込み (億円)	備考
			工事関係費	負担額(注)				
河川事業			3,098,000	1,016,598				
河川改修費			880,000	277,266				
一般河川改修事業			880,000	277,266				
熊野川	直轄管理区間 L=12.7km	355*	231,000	77,000	鮎田水門:耐震対策N=1基 等	熊野川 河川改修推進	- ~ 1.1	
木津川上流(大規模)	上野遊水地	717	482,000	144,600	東高倉地区:築堤L=100m、橋梁架替N=1橋、用地A=0.6ha 等	東高倉地区:河道掘削、旧橋撤去 三田地区:築堤 等 (平成32年度以降完成予定)	0.05 ~ 5.4	
木津川上流	直轄管理区間 L=64.2km	淀川水系 (全体) 2,972**	167,000	55,666	名張地区:河道掘削V=1千m3 等	名張地区:河道掘削(平成32年度以降完成予定) 等	0.02 ~ 2.0	
河川激甚災害対策特別緊急事業費			2,183,000	727,666				
熊野川	激特區間 L=9.0km	286	2,183,000	727,666	成川他地区:河道掘削V=426千m3、橋脚補強1式 等	成川他地区:河道掘削、橋脚補強 等 (平成28年度完成予定)	22億円程度	
河川工作物関連応急対策事業費			35,000	11,666				
熊野川	直轄管理区間 L=12.7km 樋門・樋管等改善	0.1	-	-	-	鮎田第3樋管のクラック対策(平成28年度完成予定)	- ~ 0.1	
木津川上流	直轄管理区間 L=64.2km 樋門・樋管等改善	-	35,000	11,666	川南第2、川南第3排水樋門開閉装置改善	-	-	
砂防事業			32,699	10,899				
砂防事業費			32,699	10,899				
木津川水系	流域面積 A=705.6km2	150	32,699	10,899	太良路川砂防堰堤群 等	-	- ~ 1.6	
災害復旧事業			59,508	19,815				
河川等災害復旧費(河川 27年災)			59,508	19,815				
新宮川	【熊野川】 矢湫地区護岸L=15m 鮎田地区護岸L=80m  【相野谷川】 大里地区護岸L=10m	1.1	59,508	19,815	【熊野川】 矢湫地区:護岸L=7.5m 鮎田地区:護岸L=40m  【相野谷川】 大里地区:護岸L=10m	【熊野川】 矢湫地区:護岸L=3m(平成28年度完成予定) 鮎田地区:護岸L=16m(平成28年度完成予定)  【相野谷川】 -	0.2億円程度	
合計			3,190,207	1,047,312				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合があります。

「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

\* :一般河川改修の全体事業費は、河川激甚災害対策特別緊急事業の予算額を含んでいます。

\*\* :一般河川改修の全体事業費は、同水系の大規模改良工事、特定構造物改築事業の予算額を含んでいます。

平成28年度 三重県における事業計画(H28年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H27年度当初		H27年度事業内容	H28年度予定事業内容	H28年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道42号	新宮紀宝道路	L=2.4km	210	220	73	調査設計	<調査設計>	一～3億円程度	事業規模、全体事業費は、和歌山県区間を含む 新宮市あけぼの～紀宝町神内 L=2.4km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計				220	73				残事業費:約129億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H28年度予定事業内容のうち< >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の残事業費は、平成27年度補正投入時点である

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある